

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009函第41号	
事故等種類	旅客負傷	
発生日時	平成21年6月22日 08時20分ごろ	
発生場所	北海道羽幌町羽幌港西方沖 羽幌港西防波堤灯台から真方位280° 6.5海里付近 (概位 北緯44° 24.1′ 東経141° 33.8′)	
事故等調査の経過	平成21年7月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	旅客船 さんらいなあ、149トン	
船舶番号、船舶所有者等	127173、羽幌沿海フェリー株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	軽傷 1人（旅客A）	
損傷	なし	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか2人が乗り組み、旅客8人が乗船し、羽幌港を出港して焼尻島及び天売島に向かい、約280°の針路及び約23ノットの対地速力で手動操舵により航行中、平成21年6月22日08時20分ごろ、旅客Aが客室内の階段から下りる途中、床に転落した。</p> <p>船長は、旅客Aの転落を知って応急治療を行い、天売島入港後、病院に搬送し、旅客Aは、頭部外傷と診断された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 南南東、風力 5、視界 良好</p> <p>海象：うねり 約1m、波高 約0.8m</p>	
その他の事項	<p>本船は、羽幌港出港に当たり、海面状態を確認して安全に航行できるものと判断した。</p> <p>本船は、出港後しばらくして左舷前方からのうねりを受け始め、船体が動揺していた。</p> <p>船長は、旅客に対し、船内放送により、波浪の影響による船体の動揺に対する注意喚起を行った。</p> <p>旅客Aは、上甲板の客室内からその上部の暴露甲板に出た後、客室内の階段を下りて席に戻る際、階段から転落した。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>なし</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>旅客Aは、船体が動揺した際、バランスを崩して階段から転落した可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、羽幌港を出港して焼尻島に向けて航行中、旅客Aが船室内の階段を下りる際、バランスを崩して転落したため、発生した可能性があると考えられる。</p>	